



コファスは中小企業から多国籍企業まで、あらゆる企業を債権回収不能リスクから守ります。

コファスは種類豊富な取引信用保険商品を提供することで、お客様の売掛債権を保全し、運転資金を確保し、取引・投資の損失を補てんします。取引先の貸し倒れが発生した場合には国内・海外問わずぐぐに対応し、企業の事業拡大をサポートいたします。

このきめ細かな対応は、世界66か国の子会社・支店に支えられた、他社にはないお客様との親密な関係から生まれるものです。

コファスはアジア太平洋地域13か国に拠点(直営・提携)を持っています。ビジネスパートナーとの緊密なネットワーク、専門の代理店そしてコファス専属チームの力で、アジア太平洋地域の取引信用保険のリーディングカンパニーとなっています。



挑戦する勇気を企業に—コファス

取引信用保険

貿易保険

カントリーリスク情報

海外企業情報

売掛債権管理

セクターリスク情報

coface

FOR TRADE



コファスジャパン信用保険会社
東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー38階
Tel 03 5402 6100 - Fax 03 5402 6159

www.coface.jp

リスクを取って利益を追求するマネジメントを

グローバル化や情報化の進展などにより、企業の経営環境は大きく変化している。その不確実性はこれまで以上に世界規模で増大しており、直面するリスクも多様化している。こうした状況へ対応すべくリスクマネジメントの重要性が見直される中、人材や経費の問題でなかなか万全な対応に至っていないのが中堅中小企業だ。いま経営者に求められるのは、攻めのために守る「手腕」といえるだろう。

利益・損失両方を生むリスクに対応

ひとことでリスクといっても、その種類は多岐にわたる。新事業分野への進出や設備投資、商品開発戦略や資金調達戦略など、事業機会に関連するリスクもあれば、災害や情報漏洩、不良品の発生、コンプライアンスや財務報告など、事業活動の遂行に関連するリスクもある。

これらの中で比較的高いリスクとして認識が高なのが、設備の故障や自然災害、情報セキュリティ上のリスクなどだ。発生を予測するのは難しいが、その分、損失は利益の源泉であり、

海外進出におけるリスク管理

中堅中小企業におけるリスクマネジメントで、特にハードルの高いのが海外進出に関するものだ。海外のニーズを獲得するためグローバル展開が拡大する一方で、想定外の様々なリスクに直面し、事業の縮小・撤退、第三国への移転など、進出先での事業再編を余儀なくされるケースが増えている。

海外進出に当たっては、内的要因である経営リスクや労務管理リスク、製造物責任(PL)など賠償リスク、外的要因である自然災害や政変・暴動にかかるリスク

頼れる保険商品・サービスを選ぶ

多くの課題や様々なリスクを抱える中堅中小企業にとってもはや欠かせないのが、各種のリスクに対する補償や事故処理サービスを提供する保険会社だ。事業者向け保険は、種類も豊富なので、リスクの内容や自社のニーズに合わせた商品・サービスを選ぶことができる。特に海外リスクに対する保険は、事故や災害が発生した際の対応力・展開力、異なる法制度や商慣習などへの精通なども踏まえて検討すべきだ。自社のみでリスクに対応したり、リスクに過敏になることなくビジネスに集中できるのも、これらを活用するメリットだ。

広告

資料請求コーナー

本特集に掲載の協賛企業各社の資料・カタログを差し上げます。ご希望の方は、下記日経アドネットからお申し込み下さい。
締め切り:2018年8月31日(金)
<http://adnet.nikkei.co.jp>
または [日経アドネット](http://adnet.nikkei.co.jp)



AIG

オオカミに出会わない。
それがいちばんの、
めでたしめでたし。

おばあさんの家に荷物を届ける少し前、
赤ずきんはAIG損保のリスクコンサルタントから、
配達中のさまざまな危険について聞いていました。
交通事故に器物破損。さらにはオオカミの襲撃リスクまで。
安全なルートを選んだ赤ずきんは、
無事おばあさんの家に荷物を届けられましたとさ。

リスクを知れば、運命は変わる。

AIG損保

2018年1月1日、AIG損害保険と富士火災海上保険は経営統合し、「AIG損害保険」になりました。 aig.co.jp

